

## 生徒アンケートについて

## ○ 肯定的意見（「とてもそう思う」「まあそう思う」）の割合（H24 降順） (%)

	H23	H24
私は、思いやりや優しさの気持ちを持って、友だちと仲良くできている。	88	92
私は、学校が楽しい。	86	89
清掃や整理整頓ができている。	84	86
先生は、命の大切さや、社会のルールについて熱心に教えてくれる。	83	84
先生は、質問や疑問に対して、ていねいに応じてくれる。	78	81
学校では、授業や体験活動などを通して、将来の進路や行き方について考えることができている。	76	81
みんな、気持ちの良いあいさつをしている。	73	81
みんな、話す相手や場所に応じた言葉使いができている。	75	77
学校の決まりは守られている。	73	77
先生は、私が悩んだり、困ったりしているときは、力になってくれる。	73	76
学校の施設は美しく整っていて使いやすい。	67	72
私は、授業が楽しくわかりやすい。	65	72
先生は、私のことを認めてくれる。	65	72
私は、家族に学校の出来事をよく話している。	63	58

## ○ 昨年度、評価が低かった項目について (%)

	H22	H23	H24
私は、家族に学校の出来事をよく話している。	57	63	58
私は、授業が楽しくわかりやすい。	52	65	72
先生は、私のことを認めてくれる。	63	65	72
学校の施設は美しく整っていて使いやすい。	62	67	72

主な分析と課題

- 昨年度と比較して、全体的に肯定的な意見の割合が増えている。
- 「授業が楽しくわかりやすい」「先生が自分のことを認めてくれる」と感じていない生徒が全体の約3割いる。
- 「授業の工夫改善」「生徒との信頼関係構築」「学習環境の整備」が主な課題である。

中学校全体の教育力について

## ○ 肯定的意見（「とてもそう思う」「まあそう思う」の割合（H24 降順）） (%)

	H23	H24
学校は、子ども一人ひとりを大切にしている。	72	80
学校は、子どもの安全確保・健康管理のための取組を行っている。	74	78
学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度についての教育をしている。	74	78
家庭や地域は、学校に対してそれぞれの役割を果たし、連携・協力している。	75	76
学校施設は、教育的配慮がなされ、美しく使いやすくなっている。	70	72
学校は、いじめのない学校・学級作りに取り組んでいる。	70	69
学校は、将来の進路や職業について適切な指導をしている。	63	69
学校は、子どもの活動の様子（友だちとのかかわり・学ぶ意欲・成長等）を保護者にわかりやすく伝えている。	61	69
子どもが学習や生活について先生に相談できる学校になっている。	67	67
学校は、教育目標や経営方針、実践内容や課題等を保護者にわかりやすく伝えている。	60	61

## ○ 否定的意見（「あまりそう思わない」「思わない」の割合（H24 降順）） (%)

	H23	H24
学校は、子どもの活動の様子（友だちとのかかわり・学ぶ意欲・成長等）を保護者にわかりやすく伝えている。	35	35
学校は、教育目標や経営方針、実践内容や課題等を保護者にわかりやすく伝えている。	32	30
子どもが学習や生活について先生に相談できる学校になっている。	26	27
学校施設は、教育的配慮がなされ、美しく使いやすくなっている。	23	24
学校は、将来の進路や職業について適切な指導をしている。	23	21
学校は、いじめのない学校・学級作りに取り組んでいる。	23	17
家庭や地域は、学校に対してそれぞれの役割を果たし、連携・協力している。	17	16
学校は、子どもの安全確保・健康管理のための取組を行っている。	20	15
学校は、子ども一人ひとりを大切にしている。	18	13
学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度についての教育をしている。	11	13

各項目で、「わからない」と答えた保護者が1～14%ある。（H23は4～16%）

## お子さまについて

○ 肯定的意見（「とてもそう思う」「まあそう思う」）の割合（H24 降順） (%)

	H23	H24
子どもは、毎日楽しそうに学校へ通っている。	90	93
子どもは、誰にでもあいさつができています。	78	86
子どもは、学習内容が分かり、基礎的な学力が身に付いている。	72	74
子どもは、学校での出来事をよく話している。	65	73

## 昨年度、評価が低かった項目について

○ 肯定的意見（「とてもそう思う」「まあそう思う」）の割合 (%)

	H22	H23	H24
学校は、教育目標や経営方針、実践内容や課題等を保護者にわかりやすく伝えている。	61	60	61
学校は、子どもの活動の様子（友だちとのかかわり・学ぶ意欲・成長等）を保護者にわかりやすく伝えている。	60	61	69
学校は、将来の進路や職業について適切な指導をしている。	66	63	68
子どもが学習や生活について先生に相談できる学校になっている。	65	67	67

## 主な分析と課題

- 昨年度と比較して、全体的に肯定的な意見の割合が増えている。
- 「学校から保護者に対する情報発信」については、3～4割の保護者が不十分と感じているため、学校・学年・学級・教員からの効果的な情報発信の工夫に努め、さらに保護者の理解と協力を得ることが大切である。
- 「子どもが学習や生活について先生に相談できない」「学校施設は、美しく使いやすくない」と感じている保護者が全体の約 1/4 いることから、生徒や保護者との信頼関係構築、学習環境の整備・充実に努める必要がある。